

日出町まちづくり協力隊新聞



お母さんたちの手作りのご飯なんて美味しいの～筍、はつものでした♪

平成28年4月8日(金)朝9時横津神社社務所集合。藤原西部区城山Gの会主催で城山ハイキングが開催されました。参加者24名。...

4月9日(土)大神深江漁港市場感謝祭が開催されました!!



盛り上がった餅まき!

発行 2016年 皐月
発行人 日出町まちづくり協力隊
住所 〒879-1592 大分県速見郡日出町2974-1 日出町役場 (政策推進課)
TEL 73-3116

脚立からマグロ解体ショー

なんじゃこりゃあ「カミナリイカ」なんてはじめて!

漁船タクシーで観光♪

当初先着50名ということでしたが、大人気のために漁港～糸ヶ浜周辺までを往復して約70名のお客様が乗船! 子どもたちも大喜びでした。



お魚博士 全種類調査中!

第七回 覚正寺桜祭り

ナムナムガールズのラスト公演に拍手喝采!



ふしぎな花倶楽部のみなさんと一緒に。「好きなのどれでも選んでごらん」久しぶりに夢中になっちゃいました。押し花にした色とりどりの花びらをバランスよく並べるコースター作り。...

ライターとは、90年前にドイツでシュタイナーの思想に基づき、治療教育の中から誕生した竖琴なのだそうです。ライアーアンサンブルふしぎの演奏会が桜の花びらが舞い散る中で行われました。...



Kamenosu (日出町豊岡) 4/10(日)花見とライアーの演奏会



第三回 南端地区ふれあいサロン



以前南端高平地区に訪問した際に「この辺りは以前は蕎麦の栽培が盛んな、いわゆる蕎麦どころだったんだよ」という話をお聞きしました。しかし、最近では自家消費分くらいしか作っていないとのこと。

私(協力隊 桑原)は蕎麦の畑も見たことがないし、蕎麦打ちももちろん未経験です。もしも南端地区の方々に伺っては身近な蕎麦打ちをみんなでやったら楽しいのではないかと思います。四月九日の土曜日に蕎麦打ちの講師をお招きして、第三回まちづくり協力隊主催の南端地区ふれあいサロンを開催することにしました。

当日はお天気にも恵まれ、この三月に休業となった南端中学校に約十日ぶりに賑やかな声が響き渡ることになりました。

初めての南端中学校での開催ということ、いろいろ不安はあったのですが、今回も自主的に早めに来てお手伝いして下さる方や、採り立ての野菜を提供して下さる方もいて桑原感激です。さらに四月に南端中学校から異動された先生方も来てくださいます。心強いです。鬼に金棒です。

肝心の蕎麦打ちですが、この日は挽き立ての蕎麦粉五百グラムに対してつなぎとして中力粉百グラム、水を三百ccの割合。こねる前の攪拌からコツがあるのだそうです。



今まで自己流で蕎麦を打っていたという方から「私のやり方と分量が全然違った」「こんなに固い生地がこんなに伸びるとは思わなかった」という感想が聞かれました。

ところで『蕎麦粉』と『打ち粉』が別物だ、って知っていますか？私にはもちろん知りませんが、参考までにインターネットで調べたところ、『打ち粉』とは、蕎麦の中心のデンプン質の多い部位を製粉したもの。なのでソウです。蕎麦粉よりもサラサラしていて生地がくっつきにくくなっているとのこと。勉強になりました。

交代しながら六セットの蕎麦を打ち、まずは蕎麦湯を味見。身体に優しい風味で心身ともに温まります。調理をして下さる皆さんが漬物や前日取ってきたわかめの酢のものを作ってくれて、茹でたての蕎麦と一緒に美味しくいただきました。

食後一休みしてからさわやか日出さんに軽い体操をご指導いただき、午後からは希望者に前回の布ぞうり作成の補習をしてこの日は解散となりました。

今回も、講師の先生、調理をして下さった皆さん、さわやか日出さん、参加いただいた皆さんに心から感謝します。次回の南端地区ふれあいサロンは五月二十八日の土曜日に南端地区公民館で開催する予定です。

アサギマダラ(浅葱斑)という蝶を知っていますか？翅(はね)の様子が鮮やかな大型の蝶で、長距離移動をすることで知られています。

どうやって強い偏西風に逆らって海を渡り 1千 km以上もの距離を飛び続けるのか、海を渡っている時の食餌はどうしているのか、どこで休んでいるのか、そもそも何故危険を伴う渡り続けるのか、まだまだわからないことが多いそうです。そしてこの美しく不思議な蝶はフジバカマの蜜が大好物なんです。



不思議な蝶 アサギマダラを法花寺に呼ぼう！

法花寺地区の区長さんとお話しした際に、フジバカマを植栽してアサギマダラを呼び取り組みをされるとお聞きしてお手伝いさせていただくことになりました。作業当日はケーブルテレビの取材も来ており、皆さん取材を受けたり、おしゃべりを楽しんだりしつつテキパキと作業していました。法花寺ではフジバカマの植栽の他にも湧水の水汲み場やピオトープの整備、また、ひまわりやれんげを地域の方達が協力して植える予定もあるんです。楽しみです。私もちょくちょく見に伺おうと思っています。

なお、アサギマダラは人を恐れないので見かけた際には追いかけてまわしたりしないで優しく見守ってあげたいものです。

募集中！『日出町に移住したい方が待っています』
空き家バンクに登録しませんか？
空き家を貸したい方、売りたい方はご相談下さい
お問い合わせ先：政策推進課 一宮・姫野
0977-73116



南端中学校 休校へ



地区の皆さん、卒業生の方々に大勢お集まりいただき、最後に記念写真を撮りました。

三月二十七日に日出町立南端中学校の休校式が執り行われました。この春に卒業生二名を送り出して在校生が一名となり、地区の皆さんの心の拠り所でもあったこの学校は惜しまれながら休校になりました。

休校式は地区の皆さんをはじめとして卒業生も集まって、静かな中にも暖かい雰囲気で行いました。生徒とご父兄方は先生へはもろろ、勉強以外の様々なことを教え、経験させてくれた地域の皆さんに感謝の気持ちを伝え、先生方は巣立っていく生徒たちを激励しながら寂しさを隠せないといった表情でした。私(協力隊 桑原)も昨年十月に東京から日出町に移住して、この中学校で色々なことを生徒と一緒に経験させてもらいました。芋掘り、収穫祭、餅つき、ふるさとまつりや授業へのゲストティーチャーとしての参加など。素直な生徒たちといつも正面から向き合う先生方、家族のように見守り接している地域の皆さんを、最初はうらやましいような、少し信じられないような不思議な気持ちで見えてきました。

ある区長さんの「最後の一人をこの学校から卒業させてあげられなくて申し訳ない」という言葉が印象的でした。